

ファンケルグループ
ファンケルレポート2013



創業 1980

FANCL

ファンケルレポート2013 お読みいただく皆さまへ

本レポートは、ファンケルグループの会社紹介の冊子であると共に、各事業におけるCSR活動報告も網羅しています。ファンケルグループのCSR活動は、経営理念を原点に、各種ガイドラインを基準に実施・検証されております。

本レポートのほかにも、ホームページなどを通じ、詳しいCSR活動の開示を行っております。

【対象組織】 株式会社ファンケルおよびファンケルグループ

【対象事業】 化粧品事業および栄養補助食品事業ほか

【対象期間】 2012年度(2012年4月1日～2013年3月31日)*

*一部、2012年4月1日以前、または2013年4月1日以降の情報を含めています。

【参考にしたガイドライン】 ■ ISO26000 ■ 環境省「環境報告ガイドライン」
■ 国連グローバル・コンパクト ほか

CSRに関する情報は、Webでも公開しています

Webでは、本レポートの情報に加え、詳細な情報を報告しています。また、皆さまのご意見・ご感想を今後に反映させるべく、アンケート画面を設けています。

 www.fancl.jp/csr/



目次

02	トップメッセージ	14	事業活動を支える従業員		
04	「美」と「健康」の不一を解消する事業	16	社会と共に歩む企業として		
06	製品がお客様に届くまで	18	地球環境への配慮		
06	研究	07	企画	19	ファンケルグループの経営の基盤
08	製造	09	製造・物流	20	第三者意見
10	販売	13	海外	21	ファンケルグループの概要

もっと何かできるはず

「人間大好き企業」のファンケルグループは、

世の中の「不」の解消を目指し、

安心・安全・やさしさを追求します。

常にお客さまの視点に立ち、

「お客さまに喜んでいただくこと」をすべての基準とします。

創業者「池森賢二のことば」について

ファンケルグループでは、創業者の池森賢二のことばを、31日のカレンダーにまとめ、従業員の日常の心がまえとしています。

本レポートに登場する従業員が掲げているボードは「池森賢二のことば」です。



表紙の小ビン は創業期に発売した、無添加化粧品。

ファンケルは創業の精神を大切に、新たなチャレンジを続けてまいります。

不満を満足に、不安を安心に、不便を便利 ファンケルは世の中の「不の解消」を追求

ファンケルは、“多くの人に喜んでほしい”、という私の「人間大好き」という思いから始まりました。

化粧品公害が大きな社会問題になっていた1970年後半、その原因が、成分として含まれる防腐剤などの添加物にあることを突き止め、わずか5mlの小さなバイアル瓶で添加物を入れない「無添加化粧品」を誕生させ、多くのお客さまにお喜びいただきました。

この「無添加化粧品」から、「世の中にある『不』を解消していく」という、ファンケルの理念が生まれています。以来、「不満」「不安」「不便」などの世の中の「不」の付く事柄をなくすため、サプリメント、青汁、発芽米など事業を拡大してまいりました。

また20年以上続く重度障がい者施設との交流や、その出会いがきっかけとなり設立した「特例子会社(株)ファンケルスマイル」、シニア世代を元気にしたいという思いからゴルフのシニアツアー「ファンケルクラシック」を開催するなど、多くの人を幸せにしたい、という思いは、社会への貢献活動にもつながっております。

ファンケルグループは、これからも一丸となり、スピード感を持って新しい時代に即した大改革を果たし、世の中にある「不の解消」にチャレンジし、社会に貢献してまいりたいと思います。

創業者

池森 賢二

に、
します。



創業者
池森 賢二

代表取締役 社長執行役員
宮島 和美

2013年1月に、創業者の池森が10年ぶりに経営に復帰いたしました。これを機に全従業員が「創業の精神」を今一度中心に据え、3つの「ファンケルらしさ」*を方針に、スピード感を持って大改革を推進してまいります。

*3つの「ファンケルらしさ」

- ・常にお客さま視点に立った行動
- ・新しいことに果敢にチャレンジする
- ・社会への貢献

一方、「企業の社会的責任(CSR)」はこれまでにないほど強く求められております。私たちは「世の中の『不』を解消する」を原点に経営を行い、お客さまをはじめ、すべてのステークホルダーの皆さまに必要な企業であり続けることが、私たちの目指す姿です。そのためファンケルのCSR活動は、2010年に制定されたISO26000を基本に、各課題を洗い出し、各組織が目標を定め実施・検証するなど、PDCAサイクルをトップから現場まで活用し、常に良き企業であり続けるよう取り組んでおります。2013年4月には「国連グローバル・コンパクト」に参加を表明しました。

グローバルに展開する企業として、地球規模で世の中のお役に立つことを目指してまいります。そして、常に正直に、その活動を高い透明性を持って報告してまいります。

代表取締役 社長執行役員

宮島 和美

「美」と「健康」の不を解消する事業

研究・企画から製造・物流、販売

Beauty

(化粧品事業)

無添加化粧品



FDRシリーズ(乾燥敏感肌用ライン)

FANCL化粧品



HTC®コラーゲンDX

肌に負担になるものを一切入れない、肌本来の美しさへ導く「無添加化粧品」。美容サプリメントとの相乗効果で「内外美容」も提案します。

Health

(健康事業)

予防医療

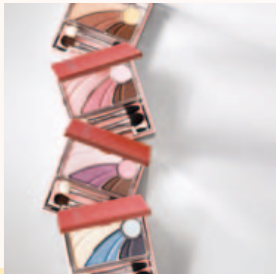


クリニケード(医療機関専用サプリメント)

ファンケルの予防医療は「病気にならない」社会を目指します。医師監修のもと遺伝子・血液検査などの結果から一人ひとりに最適なサプリメントや食事、運動を提案します。

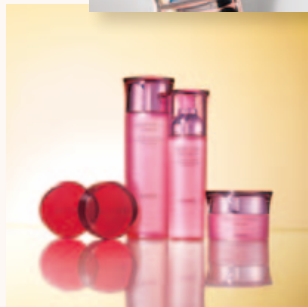
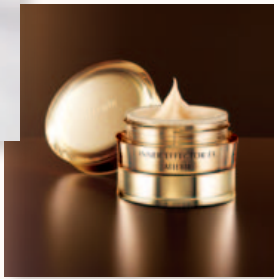
まで自分たちで行っています

アテニア



ニュアンスオンアイズ セット

インナーエフェクターEX



インナーエフェクター ベーシックススキンケア

1989年お客さまに「価格以上に価値のある商品を提供したい」という思いから「高品質、ハイセンス、リーズナブルプライス」をコンセプトに誕生しました。

boscia (ボウシャ)



ブラックシリーズ

海外向けブランドとしてアメリカで展開。植物由来、防腐剤不使用の安心・安全な化粧品です。

肌着

女性の肌着に対する不を解消。「痛くない」「かゆくない」「その先の美しさへ」を叶える肌着です。

サプリメント



ハイグレード
ビタミン

還元型
コエンザイムQ10

生涯にわたる健康づくりのパートナーとして一人ひとりのいきいきとした毎日、グッドエイジングを実現させていきます。

機能性食品



本搾り青汁
プレミアム



発芽米

青汁、発芽米など、おいしく健康的な食生活のために。



わたしが好きな創業者のことば

真似をしない美学

ファンケルの無添加は新しい発想から生まれました。よい商品やサービスは、すぐに真似をされてしまいます。つねに「先手」を打ち、独自の商品やサービスを提供することが、ファンケルの信条です。無添加を守れる容器を作ることが、私の仕事。使いやすく、環境にも配慮した、他には無い開発を目指します。

総合研究所
容器開発グループ
青木 秀彦

「不」の解消をカタチにする専門家集団

総合研究所は、美と健康のあらゆる「不」の解消に取り組み、グループの独創的な研究開発を行っています。博士号や資格をもった研究員が全体の約20%を占め、常識を覆す発想や、最先端の技術アプローチによる素材開発など、お客さま視点を最重要課題として取り組んでいます。



大学客員教授

1名

博士号

11名

(薬学、農学、理学、栄養学、工学)

薬剤師

10名








管理栄養士・栄養士

4名

獣医師

2名

2012年度の主な社外発表

年月	内容	社外発表	関連商品
2012年 5月	独自技術「微細乳化製法」を開発し、コエンザイムQ ₁₀ に応用、吸収性改善をヒト試験で検証	日本薬学会 132年会	コエンザイムQ ₁₀ 
	TNF- α および米由来ステロール配糖体画分(PSG)が高脂肪誘導性うつ様行動に及ぼす影響	第66回日本栄養・食糧学会大会	発芽米 
11月	使用性に優れたUVカット素材を開発	第27回IFSCC Congress	パウダーファンデーション 
	「セリン」の新規有効性「抗うつ効果」を発見	日本アミノ酸学会 第6回学術大会 (優秀ポスター賞 受賞)	セリンドリンク すやりん 
12月	独自の凍結乾燥製法による固形パウダー状の「APPS」とエッセンス美容液の2剤混合型の美容液を開発	—	BCインテンシブ スキン ブースター 
2013年 2月	体内で効率よく働く「還元型コエンザイムQ ₁₀ 」を当社独自技術の「微細乳化製法」で開発	—	還元型コエンザイムQ ₁₀ 
3月	ヒトにおける米由来ステロール配糖体画分(PSG)の動脈硬化リスク低減の検証	日本農芸化学会 2013年度大会	発芽米 

2012年度の主な成果

製品開発数	化粧品(ファンケル)	37製品
	化粧品(アテニア)	32製品
	サプリメント	22製品
	青汁	6製品
	発芽米関連	7製品
学会発表 論文発表	30件	
特許 意匠	出願 59件 登録 35件	



研究と企画スタッフのミーティング風景

※その他、北里大学(薬学部)、東京薬科大学(ゼミ)、福岡大学(経済学部)、東京工科大学、神奈川大学などで社外講演を行いました。



わたしが好きな創業者のことは

常に感性を磨き、
ハングリー精神を持って
物事を見れば、必要な情報は
いくらでも得られる

企画には情報が欠かせません。お客さまのご意見は毎日チェックしています。探究心と問題意識を持つと、あらゆる場面で必要な情報を得られます。時代の先を読む感性を磨ぎすまし、お客さまに笑顔になっていただきたいというおもてなしの心で、商品を企画しています。

ビューティカンパニー
商品企画部
和田 聡美

「無添加」にこだわり続ける

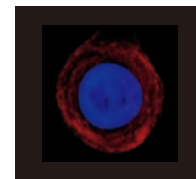
1980年の創業以来ファンケルは、一人でも多くの女性を幸せにしたいという想いから、「無添加」を守り続けてきました。近年、化粧品に含まれる防腐剤などの添加物が肌にとってストレスになることが明らかになり*、「無添加」が美容成分の効果を最大限に発揮できるという事実も研究成果によって裏付けられました。

※IFSCC*2005 in フローレンス中間大会発表

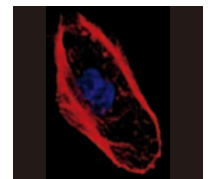


ファンケルの無添加スキンケアは独自の安全基準(FSS)を設定しています。

肌細胞比較写真



正常な細胞



防腐剤のストレスを受けた細胞

(総合研究所調べ)

厳しい放射性物質の基準

安心・安全を迅速に確保するため、2011年3月の震災直後より放射性物質の分析を開始し、現在も定期的に、厚生労働省が定めた基準よりも厳しい自社の基準(乳幼児用食品と同基準)で分析を行っています。

分析対象	頻度	自社基準値 (ベクレル/Kg)	 分析は、グループ会社 (株)品質安全研究センターで実施
食品全製品	四半期毎	50 (製造用水は10)	
食品原料	四半期毎		
基礎化粧品 主要製品	年毎		

使いやすさと環境の2つの利点を活かす

ファンケルとアテナアの化粧品は、握力の弱い方でも簡単に開けることができるパッケージに加え、説明書を化粧箱の内側に印刷する「箱裏能書」を採用しています。また、容器はできる限り軽量化し、環境にやさしい素材を使用するよう、努めています。

箱裏能書採用率

ファンケル: **71%** (251商品中、178商品で採用)
アテナア: **98%** (133商品中、130商品で採用)

アテナアの環境を配慮した容器開発

廃棄物減量を行うために、エコパックを開発。専用ホルダーを何度でも繰り返し使用でき、エコパックが使用する度に小さくなるなどの特徴があります。また、クリームも詰替可能なエコタイプを採用しています。



クラスA
ベーシックスキンケア





わたしが好きな創業者のことば

自分の仕事を稼業と考えよう

「無添加」を生産する工場では、製造のプロセス、品質管理の細部にいたるまで、細心の注意を払います。どんな小さなミスも許しません。お客さまがファンケルを信頼してくださるかぎり、安心・安全な品質は、私たち製造の人間が先頭に立って守っていくのだという心意気で取り組んでいます。

ファンケル美健
千葉工場 製造第二グループ
(2012年度ファンケル美健改善コンテスト優勝チーム)
宮脇 良平

厳格な管理、日々の改善、人と地球にやさしいものづくり

ファンケルグループは、5つの工場を有し、厳しい基準のもと、安全な商品を生産しています。

会社名	工場	基準		ISO取得		GMP*基準		設備	省エネ法*対象会社
		9001	14001	化粧品	健康食品	クリーンルーム*			
(株)ファンケル美健	千葉工場	○	○	○		○		○	
	滋賀工場	○	○	○		○			
	横浜工場	○	○		○	○			
ニコスタービューテック(株)	群馬工場	○		○		○			
(株)ファンケル発芽玄米	長野工場	○	○			○		○	

GMP*: 米国FDA(食品医薬品局)が設けた化粧品、医薬品、食品などの製造管理及び品質管理を遵守するための製造規範

クリーンルーム*: 空気中の塵埃を大幅に低減し、温湿度の調整された空気のきれいな空間

省エネ法*: 年間原油換算で1,500kl以上のエネルギーを使用している企業に、省エネに関する実績と中期計画を経済産業省に提出することを義務付けている法律



滋賀工場の太陽光発電システム

太陽光発電で「日焼け止め」を製造する 滋賀工場

滋賀工場はグループを象徴する自然に囲まれた「環境配慮型工場」です。2011年に太陽光発電システムを導入。2012年度実績でCO₂削減と共に、ゴミを22分別することで、廃棄ゼロ(リサイクル)を可能にしています。太陽の光を使ってサンガード30(日焼け止め)なども生産しています。

ゴミの22分別

可燃ゴミ	ファイバードラム	汚泥	乾電池
プラ容器	樹脂類	減菌シヤール	蛍光灯
再生用紙類 A	ビン類	排水汚泥	透明PETボトル
再生用紙類 B	金属類	食品ゴミ	黒色PETボトル
再生用紙類 C	金属缶	特別管理 産業廃棄物	トナーカートリッジ
	ゴム手袋		テプラ空テープ

緑地面積

2012年度
太陽光発電

2012年度
CO₂削減量

全体の65% 427,192kwh 132.9トン
(使用電力量の16.2%)

PDCAサイクルにより確実な成果へ

(株)ファンケル美健およびニコスタービューテック(株)では、コストダウン目標を設定しており、改善活動が目標達成の大きな原動力となっています。

2009年からグループの生産部門で改善コンテストを実施。優れたアイデアは水平展開され、更なる活動のヒントとなります。

ファンケル美健 目標達成率	ニコスタービューテック 目標達成率
163%	125%

2012年度改善コンテスト 第1位
『視覚効果を利用し、作業効率UP』

化粧品の箱入れに使用する包装機械は、製品によっては人の手作業が含まれ、その生産速度は作業者の目視スピードに左右されます。

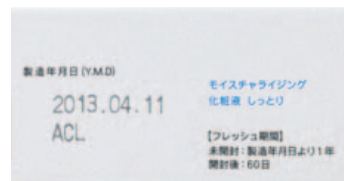
目視が容易になるよう、人の視覚的な特性を考慮して機械を改良しました。

作業効率
250%

研究、製造、販売が連携し新鮮・つくりたてを実現



原料や資材などの調達は、製造部門だけではなく、研究、販売と連携を図って行います。研究・商品企画から製造、販売まで自分たちで行っているからこそ、確かな品質で、つくりたての製品をお客様へお届けすることができます。(ファンケル美健 統括購買グループ 高梨 朋宏)



ファンケルの無添加化粧品は、製造年月日を印字しています

いち早く商品を届ける最新鋭の物流システム



最新鋭の物流システムを備えた、関東物流センターは2009年にロジスティクス大賞『技術革新賞』受賞、『自動認識システム大賞』入選。

デジタルピッキングシステム導入により、用紙によるピッキング指示を廃止しました。環境にやさしい物流を実現しています。(関東物流センター長 中澤 啓至)



ピッキングの対象をランプで知らせるデジタルピッキングシステム

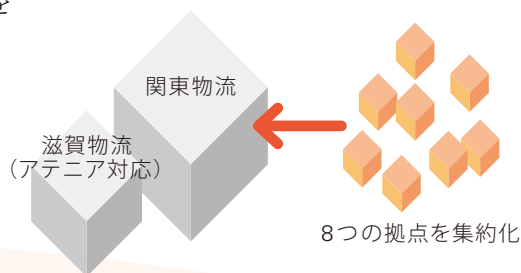
システム導入前より用紙削減
年間26トン

いち早く届ける、一括配送でご不便をおかけしない

17時までのご注文は当日出荷。新鮮・つくりたての商品をいち早くお届けします。また、8つの物流拠点を関東物流センターへ集約化することにより、荷物を分けることなくまとめて、お客様へのお届けが出来るようになりました。

当日出荷率	拠点集約前よりCO ₂ 削減
90%	年間116トン

物流拠点図





わたしが好きな創業者のことは
売らない勇気をもつ

売らない勇気をもつとは、商品を売らなくて良いということではありません。お客様さまの立場で本当に必要なものをおすすめし、必要でないものは売ってはいけないということです。そのためには、お客様さまのお話を耳と目と心で「聴く」ことが大切です。末永いお付き合いでお客様さまとの信頼関係を築いてまいります。

宮里 明子

お客様さまとの信頼関係を育むコミュニケーション

ファンケルショップ

商品を直接試したい、というお客様さまの声から、1995年に静岡市青葉通りに直営店舗1号店を開店。現在全都道府県で175の直営店舗を運営し、専門知識の教育を受けた、1,161名の「ビューティアドバイザー」がファンケル独自の肌診断機などを使いお客様一人ひとりのニーズに合わせた「美」と「健康」のご提案をしています。

ビューティ
アドバイザー

1,161名



カウンセリングではビューティアドバイザーがお手入れ方法をご案内



ファンケルのおもてなしを学ぶ研修

初めてお店に立つすべてのスタッフを対象に、入社時基本研修を実施。ファンケルの無添加の価値や商品知識、そしてお客様さまの立場で提案することを徹底的に学びます。

2013年3月にファンケル大学を設立し、ますますスタッフの育成に力を入れています

主な教育訓練

■ 入店前	理念、商品知識、技術など、基本の研修
■ 入店1ヵ月後	フォローアップの研修1回目
■ 入店3ヶ月後	フォローアップの研修2回目
■ 昇格後 随時	キャリアアップの研修



上質な時間とサービスを提供する「ファンケル銀座スクエア」

「美と健康を叶えるファンケル」の旗艦店として2003年4月にオープンしたファンケル銀座スクエアは、今年10周年を迎えました。ファンケル銀座スクエアのビルには、ショップやギャラリー、オーガニックレストランなど、美しさを磨いていただけるフロアがいっぱいです。ゆったりとした空間で無添加化粧品や健康食品を、美と健康のスペシャリストが丁寧にご案内いたします。
(ファンケル銀座スクエア館長 深澤 典子)



通信販売

情報誌、インターネット

情報誌 (ESPOIR)



情報誌 (元気生活)



インターネット(ショッピング
サイト、Twitter、Facebook)
パソコン、スマートフォンでデジタル
カタログも公開。お買い物のしやす
さと紙の削減にも貢献しています。



化粧品情報、スキンケア・メイク方法、健康食品
情報など、日々の暮らしを応援する記事が満載。

- ショッピングサイト www.fancl.co.jp
- Twitter www.twitter.com/fancl_official
- Facebook www.facebook.com/FANCL.Official

電話窓口

窓口では、きめ細やかな対応を心がけています。SNS(ソーシャルネットワーキング・サービ
ス)を使った相互コミュニケーションやお手紙やお電話などでのアフターフォローも徹底し、HDI
(ヘルプデスク協会)*で三ツ星を獲得しました。(美容相談室 林 美里)

※世界で50,000メンバーが登録。世界最大のサポートサービス業界のメンバーシップ団体



品質向上のためのトレーニング

主な教育訓練

スタッフの教育・研修を担当する部門
を設け、対応品質の維持・向上に努め
ています。また、2012年度より各窓口
にトレーナーを新たに配置し、毎月の
品質チェックを行い、迅速な是正対応
も行っていきます。

- コミュニケーション研修
- 印象度アップ研修
- カウンセリング研修
- クレーム対応研修
- Eメール研修

年間 お問合せ件数	応答率
約470,000件	91%
	(目標応答率90%)

お客様の「不」を解消するサービス、品質管理

置き場所指定お届け (1995年～)	ご指定の置き場所に在宅・不在にかかわらず受領印不要で商品をお届け	月間約 180,000 件
無期限返品・交換サービス (1996年～)	開封・使用後の商品でも無期限、返送料当社負担で返品・交換を受付	返品・交換率 0.88%
「SDI」電話窓口 (2004年～)	サプリメントと薬の相互作用の検索システムを利用	年間約 30,000 件
タッチマークサービス (1998年～)	目のご不自由な方に目印シールをお渡し	年間ご利用数約 900 枚

小さな欠点も見逃さない安心・安全な品質

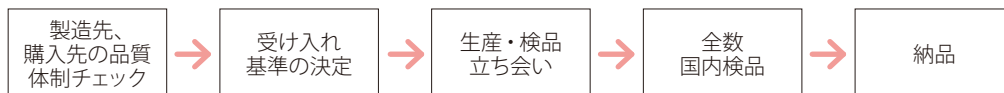
販促品も、大切なファンケルの商品の一部です。ファンケル独自の厳しい基
準で検品し、安心・安全な品質をお届けします。

2012年度
クレーム率

0.008%
(目標値0.01%)

品質保証グループでは
きめ細やかなチェックを
怠りません

品質基準フロー



販売 製品がお客さまに届くまで

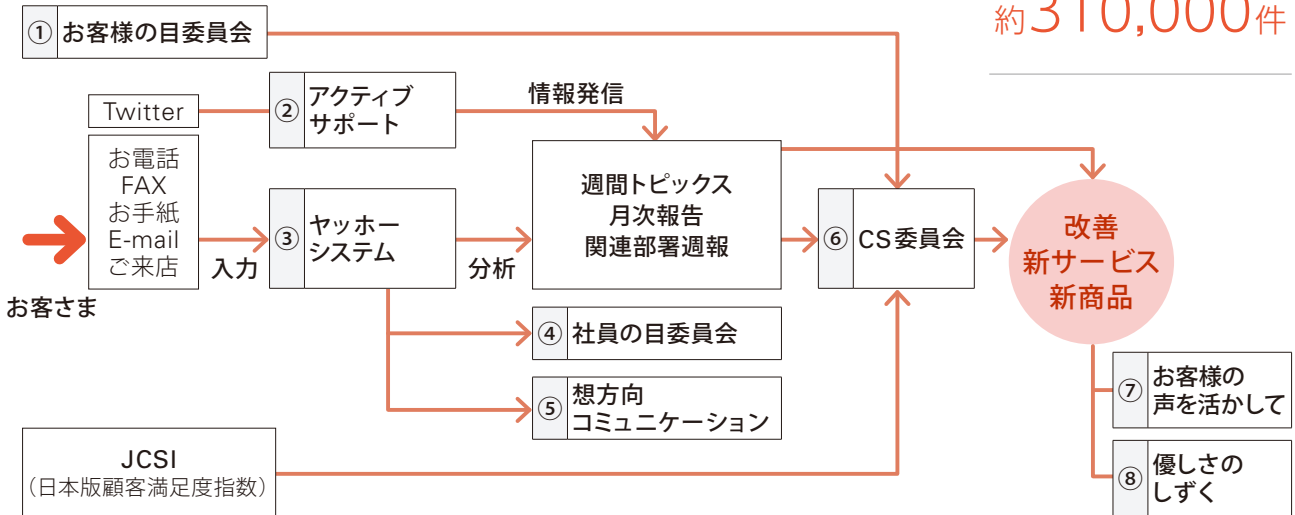
お客さまの声、お取引先さまの声を活かす

改善・改良のしくみ

お客さまの声はファンケルが成長していくための原点であり、重要な経営要素として様々な取り組みを行っています。

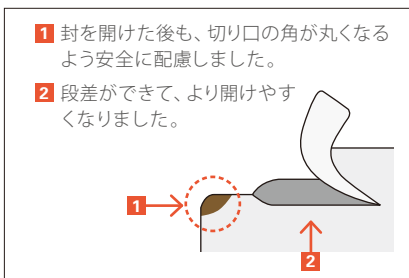
年間
お客さまの声

約310,000件



①	お客さまに1年の任期で委員になっていただき、企業イメージ・電話窓口や店舗の接客応対を中心に評価をしていただきます。委員の「ご意見の会」には役員が参加します
②	ソーシャルメディア(Twitter)上で、ファンケルに関する投稿を見つけ、ファンケルから語りかけ、お客さまのロイヤリティの向上を図る取り組みです
③	店舗や窓口寄せられたお声をお客さま情報と結びつけて全社で閲覧できるしくみです
④	新商品やサービスの企画内容を、事前に従業員がお客さまにご不便がないかを徹底的にチェックします
⑤	再販売希望のお声に対して、実現した際にはお知らせのお手紙を差し上げています
⑥	議長は社長が務め、毎週実施。お客さまの声を報告し短期的・長期的に取り組む課題を検討します
⑦	お客さまの声による改善をホームページに掲載しています
⑧	お客さまと窓口スタッフとのあたたかなコミュニケーションをホームページに掲載しています

お客さまの声によってさらに開けやすく改良されたサプリメントパッケージ



ファンケルではお客さまから容器の使い勝手などに関するお声をいただきます。不安や不満の声をもとに開発を行い、誰にでも開けやすく、使いやすさにもこだわった商品パッケージを採用しています。



お取引先さまとのコミュニケーションから誕生した商品

コンビニエンスストア、スーパーマーケット、ドラッグストアなどでも、ファンケルの商品を販売しています。「お客さまに安全で機能性にすぐれた商品をお届けしたい」というお取引先さまからの声を受け、お取引先さま独自の商品開発も積極的にすすめています。「カロリーミットウコンドリンク」「玉露青汁」などはお取引先さまの声から生まれました。(流通営業部 山本 純一)

世界中の女性を笑顔に

アメリカ発、boscia (ボウシャ)

bosciaはボタニカルサイエンスをテーマに、ファンケルの無添加化粧品で培ってきた最先端技術を駆使した防腐剤フリーの安心・安全なスキンケアブランドです。アメリカの化粧品専門店が高い評価を得ており、売場の拡大とともに業績も二桁成長を続けています。「ブラックマスク」、「BBクリーム」がスター商品となり、女性誌やテレビに取り上げられることが多く、現在では、カナダ、メキシコ、シンガポール、マレーシアまでお客さま接点を広げています。今後も革新的な商品を上市し続け、中国、南アメリカなどでもbosciaブランドを展開していく予定です。



ボウシャのラインナップ。セフォラなど化粧品専門店 1,111店舗で展開 (2013年3月31日現在)

ボウシャスタッフと創業者 池森

ファンケル製品のグローバル展開

1996年に始まったファンケルの海外展開は、香港(マカオ含む)を経て、アメリカ、シンガポール、台湾、中国と世界に広がっています。今後も無添加化粧品のパイオニアとして、品質の高い独自性のある「商品」と「サービス」を世界へと発信していきます。

香港(マカオ含む)	39店舗
中国	169店舗
シンガポール	13店舗
台湾	21店舗 インターネット通販
アメリカ	インターネット通販

(2013年3月31日現在)



台湾：新光三越台南中山店



シンガポール：ブラザシンガプーラ店

「国連グローバル・コンパクト」への署名

ファンケルは、「国連グローバル・コンパクト」を支持し、グローバルに事業を展開する企業として、世界における豊かな社会づくりを目指してまいります。



2013年4月に社長が署名

人材 事業活動を支える従業員



わたしが好きな創業者のことば

どんなに知識を身につけても
それに心が伴わなければ
その知識はないに等しい

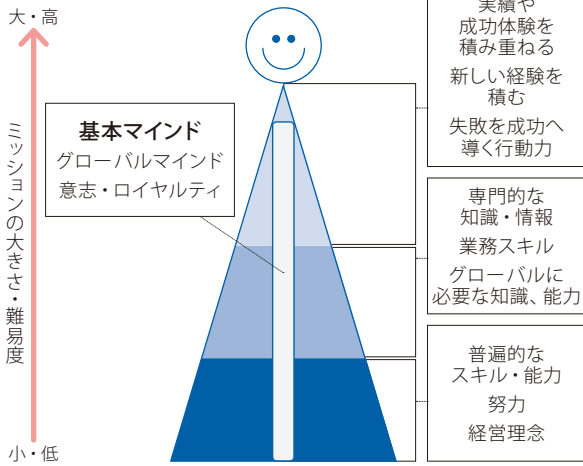
人材育成の重要性から、2013年3月にファンケル大学が設立されました。単なる知識や情報の伝達だけではお客さまにご満足いただくことは出来ません。ファンケルの従業員は、商品知識やサービスなど多くのことを学びます。感謝する心があってはじめて、その知識がお客さまに伝わると考えます。

ファンケル大学
鈴木 孝昌

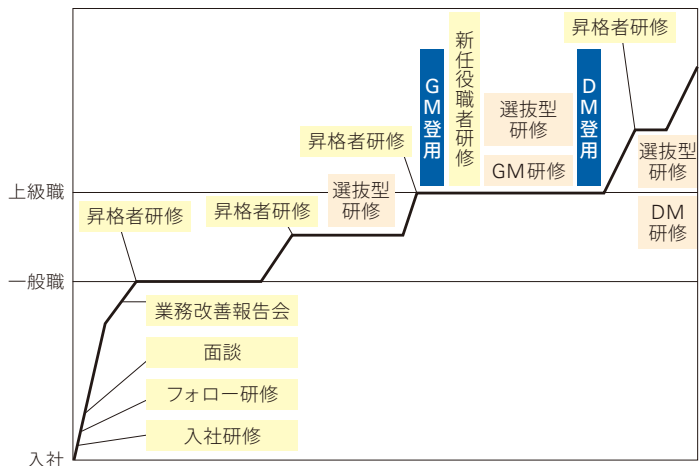
専門性とファンケルの心を育てるファンケルの人材育成

ファンケルの理念を体現できる人材を輩出するため、入社後も適切なタイミングで研修を実施しています。

あるべき人間像



長期的な教育体系(正社員)



※GMはグループマネジャー ※DMはディビジョンマネジャー

「ファンケルらしさ」の醸成

「さすが、ファンケル!」を目指して

「さすがファンケル事務局」を設置し、創業の精神に立ち返りお客さま視点に基づいた、「ファンケルらしさ」の醸成のための活動を推進しています。



朝礼で「創業者のことば」について、「自分はどう考えるか?」を発表する活動

ホスピタリティマインドの研修

全従業員対象の自由参加型の「自己革新セミナー」では、2010年度より「ホスピタリティマインド」を高めるセミナーを定期的実施しています。2012年度は「認知症サポーターセミナー」を開催し、104名の従業員が参加。ファンケルは認知症の方を温かく見守る中區「認知症サポーター企業」の認定(左写真)を受けました。



企業を成長へ導くダイバーシティ

女性の視点は、企業の業績に直結する
化粧品をお求めいただくお客さまの大半は女性です。

お客さまから共感が得られる商品を確実に提供するビューティカンパニーの従業員は100名で女性比率は72%です。管理者は23名のうち9名が女性です。子育てや家庭での幅広い経験を活かし、化粧品事業で活躍しています。

ビューティカンパニーを支える女性役員

左から

執行役員 営業企画部長 馬見塚 陽子

取締役専務執行役員 カンパニー長 山岡 万佑子

執行役員 副カンパニー長 商品企画部長 佐藤 由奈



必要な人材は、年齢、国籍、雇用形態を超える

異なる視点、異なる意見、異なるキャリアを融合することが、ファンケルの風土であり創業時からの経営戦略です。

指標	2010年度	2011年度	2012年度
女性の管理職比率	26%	28%	31%
外国籍採用数	18名	6名	10名
60歳以上の勤務者	16名	17名	22名
障がい者雇用数(特例子会社含む) ()は雇用率、法定雇用率は1.8%	48名 (2.1%)	45名 (2.1%)	53名 (2.3%)
派遣社員→契約社員登用数	13名	6名	6名
契約社員→正社員登用数	14名	4名	7名
中途採用数	5名	5名	3名



各国の市場調査と分析、戦略立案をし、現地と日本の調整をしています。

海外事業カンパニー
海外事業企画グループ
リウ ギヨーム

満80歳になる業事担当者。豊富な経験と知識を生かして「後輩への伝承」をしています。

品質保証部
西島 靖



障がいは個性、いきいきと働く職場

1999年2月に設立した特例子会社(株)ファンケルスマイルは、障がいのある方の自立支援を目的に、商品サンプルの結束作業や化粧品包装業務など、化粧品販売における重要な役割の一翼を担っています。また自家栽培した野菜販売、本社喫茶コーナーでの補助業務を通して本社社員との交流も深めています。10年継続勤務者も18名になり、やりがいを持って働ける環境づくりを目指しています。



商品サンプルの結束作業

ワークライフバランスで充実した毎日を

毎週月曜日、水曜日、金曜日を「ノー残業デー」とし、「自己革新セミナー」を開催するなど、会社として効果的な利用を支援しています。

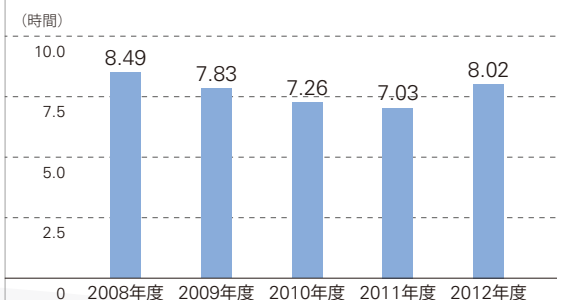
厚生労働省認定、子育て支援
「くるみんマーク」を取得



推進策	2010年度	2011年度	2012年度
産前産後休養取得数	73名	71名	67名
育児休業取得数	102名	131名	112名
子どもの看護休暇取得数	19名	16名	17名
介護休業取得数	0名	0名	0名
介護休暇取得数	1名	3名	2名
ノー残業デー	週2日	週3日	週3日

- ・2012年度の産休育休取得率は100%でした
- ・介護休業の取得希望はありませんでした

平均月間時間外労働(一人あたり)





わたしが好きな創業者のことば

人間の大きさは、自分と違う考えをもつ人をどこまで受け入れられるかによる

私は、被災地のボランティアに10回以上参加しています。被災地では、初めて出会う人々と、一丸となって限られた時間に、目的を達成しなければなりません。社会活動は、自分の中に潜むリーダーシップ、そして相手への思いやりを育ててくれます。経験を多くの従業員に広めると共に、仕事に活かせたらと考えています。

ファンケル美健 千葉工場
品質管理グループ

藤原 洋治

従業員が積極的に社会活動に参加できる「しくみ」と「風土」

活動方針は、「ハンディキャップと地域」。四半世紀前から始まったファンケルの社会貢献活動は、誰でも参加できるしくみと風土があります。

1987年から続く日本初の

重度・重複障がい者施設「訪問の家」との交流



ファンケルのビルでのお食事会

通所者・そのご家族・職員の方との交流を通じて、従業員のホスピタリティを高めています。

交流内容	従業員参加数
「愛・ひかりフェスタ(バザー)」に参加	30名
「ふれあいまつり(イベント)」の企画・運営	120名
「お食事会」を主催	50名
不要になった水引を社内で集め寄贈	10名
当選・書き損じた年賀ハガキを切手などに換えて寄付	30名

1988年、「美容相談」から始まった福祉施設などでの「ファンケルセミナー」



特別支援学校でのメイクセミナー

福祉施設や特別支援学校などで、無料でセミナーを行っています。講師はグループ各組織の従業員です。勤務時間内に参加しています。

ファンケルセミナー種類	2012年度
メイクセミナー	実施件数 86 件
メイクサービス	
美容健康講座	従業員参加数 172 名
身だしなみセミナー	セミナー受講者 1,883 名
ハンドマッサージサービス	
ビジネスマナー講座	

被災地支援



被災地(宮城県石巻市)での活動

「美」と「健康」の商品と独自の技術で被災された方々の心と身体の健康を応援する活動を継続実施しています。

	2011年度	2012年度	合計
回数	38回	36回	74回
参加数	205名	271名	476名
(男性)	(41名)	(72名)	(113名)
(女性)	(164名)	(199名)	(363名)

全従業員の23%が参加。給与天引きの寄付活動「もっと何かできるはず基金」

1口100円からの給与天引きで、希望の団体に寄付ができる従業員参加型の寄付活動は、2007年から実施しています。



(シンボルマーク)

2012年度
寄付先 寄付金

12団体 320万円

総合研究所、工場の「地域貢献」

夏休みの「理系女子(リケジョ)養成講座」

横浜市戸塚区の総合研究所は、研究員の約60%が女性です。彼女たちが地元の小学校3～6年女子生徒を対象に、



理系女子養成講座は、女の子に大好評

「理科っておもしろい! 女の子だけの実験教室パート3」を開催。化粧液の作り方や肌のしくみを通して、理科の面白さを伝えました。

各工場で地域の清掃活動やイベントに継続参加

工場周辺の清掃活動や、地域で開催されるイベント参加を通じて地元の方々とのおふれあいを大切にしています。



滋賀工場地域の氏郷祭りに参加



横浜工場の清掃活動

「シニア」と「キッズ」を元気にする活動

シニア大会のギャラリー数で日本記録を樹立 ファンケル クラシック

「シニアの元気が日本の元気!!」をテーマに、2001年よりPGAシニアツアー「ファンケル クラシック」を主催。第1回大会は2,219名であったギャラリー数は、12回目を迎えた2012年には23,802名もの方にお越しいただくことが出来ました。

会場では募金活動などを実施し、2,749,837円をNGO団体 WaterAid、国連WFP、社会福祉法人 訪問の家、裾野市の4団体へ寄付しました。

2012年度
ギャラリー数

23,802名

(前年比115%)



ファンケル クラシック表彰式

野球用具を世界の子どもへ キッズベースボール チャレンジ

“野球を通じて世界中の子どもたちを笑顔にしたい”。そんな夢を実現するために始まった野球教室「ファンケル キッズベースボール チャレンジ」(主催・報知新聞社)に、特別協賛をしています。小中学生を対象に、プロ野球選手OBが技術指導を実施。さらに、参加者に使用しなくなった野球用具を持ち寄ってもらい、用具の不足に悩んでいる国や地域へ寄贈しています。

2012年度
用具の回収数

4,827点

(前年比173%)



ガーナの子どもに野球用具を届けました

世界の子どもの教育を支援 ファンケルのフェアトレード

フェアトレードとは、開発途上国の経済的自立を支援するため原料や製品を適正な価格で継続購入する公正な取引のこと。ファンケルでは開発途上国の食品を厳選した「ファンケル フェアトレードフーズ」の発売を2013年4月に開始。年間売上の5%を生産国の子どもの教育を支援する団体に寄付します。

生産国	寄付先団体
インドネシア	一般社団法人あいあいネット
ラオス	特定非営利活動法人ラオスのこども
セネガル	バオバブの会
カンボジア	特定非営利活動法人かものはしプロジェクト

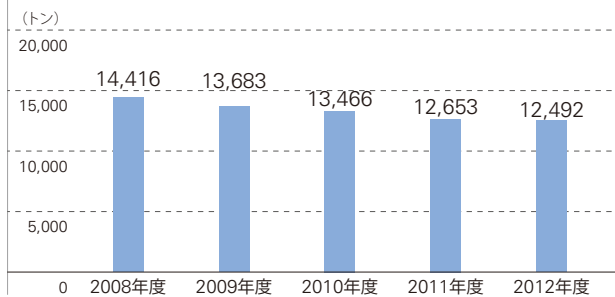


インドネシア、ラオス、セネガルで生産された塩3種

CO₂の削減の取り組み

CO₂の削減は、2008年度より策定している環境事業計画「ファンケルECOプラン」及び「省エネ法」に基づき、取り組んでいます。また「環境会計(2008年度より導入)」で継続的なエネルギーコスト管理も行っています。

ファンケルグループCO₂排出量の推移



・数値は2012年度のCO₂排出係数で算出

2012年度の主な削減策

工場における、ポンプ類のインバーター化とタイマー運転設定	CO ₂ 削減量 40.2トン
工場の事務所の照明506灯をLEDに変換	CO ₂ 削減量 10.3トン

日本企業初 従業員の家庭のCO₂削減を支援するしくみ

家庭でのCO₂削減を促進するため、削減で褒賞金を贈呈する制度を2008年度より実施。約2,000名の従業員が参加登録し、家庭の省エネ活動を実践しています。



神奈川県地球温暖化防止活動推進センターの専門家による、エコ診断に47名が参加

実績表

	CO ₂ 削減に成功した従業員	CO ₂ 削減	削減基準
2008年度	190名	24.1トン	半年を1期間とし、電気、ガス、水道の使用料金を前年より下げる
2009年度	390名	69.5トン	
2010年度	212名	21.4トン	
2011年度	321名	48.3トン	
2012年度	集計中		

工場の生産水と特例子会社を結びつけたリサイクル活動

横浜の特例子会社(株)ファンケルスマイルは、地元農家のご指導により、野菜を栽培しています。この菜園では、発芽米を生産している長野工場で使用した生産水を活用することで水のリサイクルを行っています。この生産水で栽培・収穫した野菜は社員食堂で利用しています。



長野工場の生産水

横浜市環境創造局の「みどりアツツ」サイトファンケルスマイルの取り組みが紹介されました



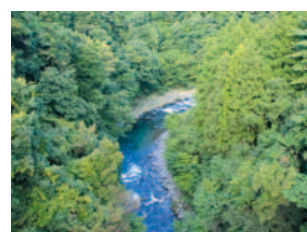
生産水をリサイクル

環境教育

2012年度より、横浜市の水源「道志の森」で、生物多様性と美味しい水のしくみを学ぶ新入社員研修を実施しています。



ファンケルは環境省が推奨している植樹活動に参加しています



山梨県道志村



新入社員の植樹の様子

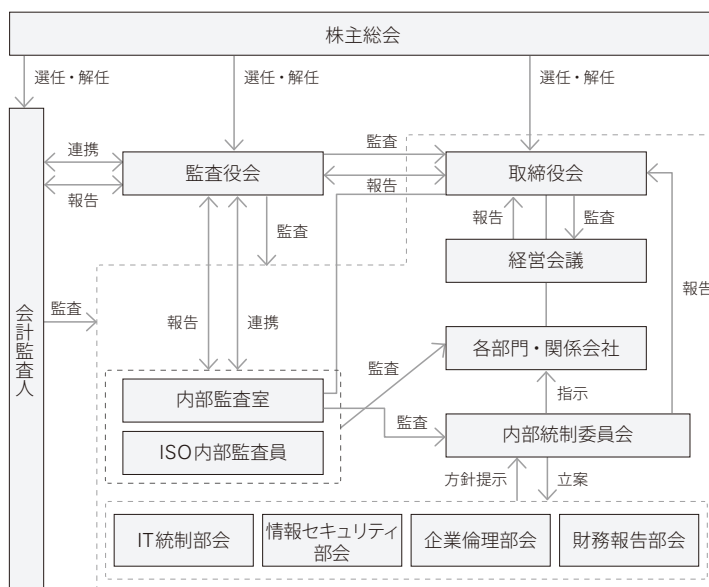
事業活動を支える、スピーディで的確な基盤体制

コーポレート・ガバナンス、コンプライアンス

2006年「内部統制基本方針」を決議。グループにおける業務の適正性を確保するための内部統制システムを整備し、事業や業務プロセスの変化に応じてその点検・整備を行っていくための「内部統制委員会」を設けています。「内部統制委員会」には、財務報告の信頼性を確保するための「財務報告部会」のみならず、リスクマネジメント体制を整備するための横断組織として「企業倫理部会」、「IT統制部会」、「情報セキュリティ部会」を設置しています。

コンプライアンスは、法令違反を早期に発見、是正を図るために「ヘルプライン」を設置しています。

	2010年度	2011年度	2012年度
ヘルプライン 問い合わせ件数	0件	1件	2件



防災とBCP(事業継続計画)の取り組み

災害発生時において、従業員の安全確保と製品の安定供給、お客さまへのサービス維持という基本方針のもと、Eメールを活用した安否確認システムを導入。各拠点毎には災害備蓄品を完備し、定期的な防災訓練を実施しています。さらに、東日本大震災の教訓を踏まえ、当社事業への大きな影響が予想される首都直下型地震の発生を想定し、事業をいち早く復旧させ、お客さまへ当社製品をご提供できる体制の構築を目指し、事業継続計画を策定しています。被害を最小限にとどめ、予めリスクを回避・低減できるよう、常に計画の見直しを行い、更なる企業価値の向上を目指します。



総合研究所での防災訓練

開かれた総会 株主さまとのコミュニケーション



総会後の懇親会で事業や商品をご案内

1998年の株式店頭公開以来、株主総会を株主さまと直接対話できる最大の機会ととらえ、「開かれた総会」を目指して、集中日を避け、株主さまが出席しやすい土曜日、日曜日に開催しています。第32期定時株主総会を、2012年6月16日(土)、横浜アリーナで開催し、3,271名の株主さまにご出席いただきました。総会後の懇親会では役員が会場をまわり、株主さまとのコミュニケーションを図りました。これからも株主さまとの対話を積み重ねてまいります。

第三者意見

このレポートにおける情報の質や内容に対してどのような評価や要望があるのか、第三者の方にご意見をいただきました。

このご意見を深く受けとめ、次年度以降のレポート制作へ活かしていきます。

ファンケルが目指す「不」の解消。その内容や解消の方法は、普遍的なもの、時代とともに変容しスピードを要するものなど様々ですが、地球環境や社会・経済は転換の時期に差し掛かっており、本質を求める時代へ変わりつつあります。

2013年のレポートでは、経営に復帰された創業者である池森会長のことばのボードを、登場される従業員の方々が掲げながら、その志や活動との連動について多く報告されています。組織としても大きな転換の時期を迎え、各々が共感し合い切磋琢磨しつつ、「お客さまに喜んでいただく」ために一丸となって挑戦していく姿が伝わってきます。

また、「人間大好き企業」という点からも、お客さまのみならず、従業員に対する制度やファンケル大学の設立などのバックアップ体制、豊富な経験を持つ80歳の方から多くの女性管理職まで、素晴らしい風土とダイバーシティが根づいています。さらに従業員家庭のCO₂排出量削減支援・廃棄ゼロなど環境面も含め、努力の成果が継続して見受けられました。

宮島社長のお言葉にもある「透明性」は、グローバルに展開する企業にとって重要と言えます。商品の開発から原料の調達・製造・販売に至るまで一貫している点を有効に活用していただき、各段階における環境・社会的側面も含めたストーリーを語りつつ、世界各地で未だ「不」とされている問題の解決に向けた、一歩踏み込んだ新たな展開の可能性も多く秘めています。

安心・安全・やさしさの追求のために、様々な努力を重ねながら、世の中に必要とされるサービスを提供し続けてきたファンケルグループ。「不」の解消がなされ、環境や社会に配慮した、倫理的な、本当の美しさをまとうライフスタイルへ、今後も貢献されることを期待しています。



山口 真奈美

(Manami Yamaguchi)

株式会社FEM 代表取締役

株式会社Control Union Japan 代表取締役

環境や社会に配慮したライフスタイルの提案を軸に、環境・CSR・認証・教育に関する活動を手掛ける。Control Union (本部オランダ)は約60カ国で展開する国際的な認証機関であり、オーガニックの農業や繊維・森林・フェアトレードなど分野は多岐にわたる。経済学修士(環境経済学)および学術修士(環境科学)。環境ビジネス総合研究所理事長。ほかNPO理事などを兼任。

<http://www.f-em.jp/>

<http://www.controlunion.jp/>

ファンケルグループの歩み

1980年 4月	ファンケル化粧品を創業。化粧品の通信販売を開始	2000年 8月	青汁事業を開始
1981年 8月	ジャパンファインケミカル販売株式会社(現 株式会社ファンケル)を設立	9月	「洗顔パウダー」をコンビニエンスストアローソン全店で販売開始
1989年 2月	株式会社アテナアを設立	2001年 12月	本社機能を神奈川県横浜市中区山下町に移転
1991年 9月	株式会社ファンケル美研 流山工業団地内に新工場(現 株式会社ファンケル美健 千葉工場)完成	2002年 4月	発芽米長野工場竣工
1994年 2月	健康食品の通信販売を開始	10月	株式会社ファンケル美健設立
1995年 3月	直営店舗展開を開始	2003年 4月	ファンケル 銀座スクエアオープン
1996年 10月	香港に海外での1号店を出店	9月	ファンケル美健滋賀工場竣工
1997年 7月	インターネットサイトでの商品注文受付を開始 米国カリフォルニア州アーバイン市に、FANCL INTERNATIONAL, INC.を設立	2008年 7月	ニコスタービューテック株式会社を設立
1999年 7月	コンビニエンスストア セブン-イレブンで健康食品の販売開始	8月	千葉県柏市に関東物流センターを設置
8月	発芽玄米事業を開始	2009年 7月	エステ事業を展開する株式会社ノイエスを子会社化
12月	東京証券取引所市場第一部上場	2012年 3月	化粧品事業をリブランディング
		2013年 3月	健康事業の再構築

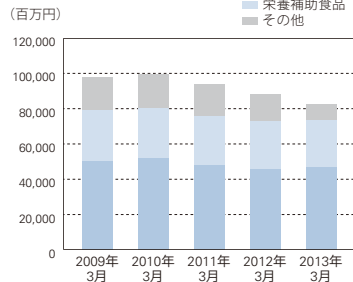
ファンケルグループの概要

会社概要 (2013年4月1日現在)

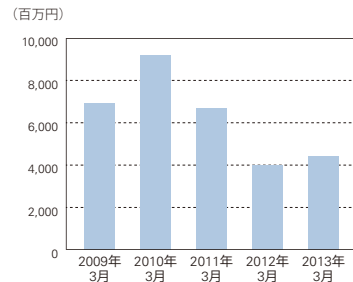
会社名	株式会社ファンケル (FANCL CORPORATION)
所在地	神奈川県横浜市中区山下町89-1
電話番号	045-226-1200(代表)
代表者	代表取締役 社長執行役員 宮島 和美
設立年月日	1981年8月18日
資本金	10,795百万円
従業員数	738名 ※契約社員・パートは除く
研究所	総合研究所(神奈川県横浜市戸塚区)
主な取引銀行	三菱東京UFJ銀行 三井住友銀行 みずほコーポレート銀行

財務ハイライト(連結)

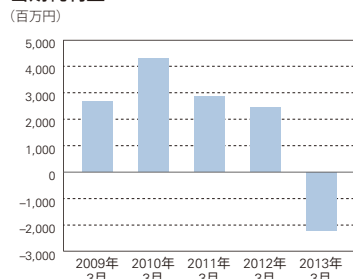
製造品別売上高



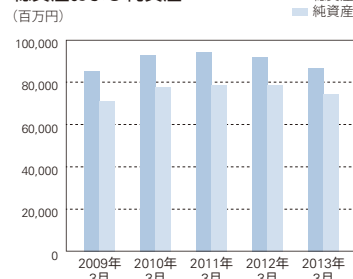
経常利益



当期純利益



総資産および純資産



役員 (2013年4月1日現在)

会長執行役員..... 池森 賢二	取締役..... 飯田 順二	執行役員..... 山口 宏二	執行役員..... 植松 宣行
代表取締役 社長執行役員 宮島 和美	取締役..... 柳澤 昭弘	執行役員..... 山口 友近	執行役員..... 稲葉 豊和
副社長執行役員..... 田多井 毅	取締役..... 須釜 憲一	執行役員..... 石神 幸宏	執行役員..... 松本 浩一
取締役 専務執行役員..... 山岡 万佑子	社外取締役..... 池田 憲人	執行役員..... 松熊 祥子	監査役(常勤)..... 高橋 誠一郎
取締役 常務執行役員..... 島田 和幸	執行役員..... 炭田 康史	執行役員..... 馬見塚 陽子	社外監査役(常勤)..... 飛島 章
取締役 常務執行役員..... 村上 晴紀	執行役員..... 重松 典宏	執行役員..... 松ヶ谷 明子	社外監査役(非常勤) ... 小関 勝紀
取締役 執行役員..... 鶴崎 亨	執行役員..... 保坂 嘉久	執行役員..... 佐藤 由奈	社外監査役(非常勤) ... 前田 正子

関係会社一覧

〔製造・販売〕

株式会社アテニア(連結子会社)

「高品質、ハイセンス、リーズナブルプライス」をコンセプトに掲げ化粧品の開発および販売を行っています。

株式会社ファンケル発芽玄米(連結子会社)

発芽米の製造を行っています。

株式会社ファンケル美健(連結子会社)

横浜、千葉、滋賀の3工場で、化粧品と医薬部外品、栄養補助食品を製造しています。

ニコスタービューテック株式会社

(連結子会社)

化粧品と医薬部外品の開発および受託製造を行っています。

株式会社グリーンヒル

(持分法非適用関連会社)

青汁の製造を行っています。

〔サービス〕

株式会社ノイエス(連結子会社)

無添加エステをはじめとした施術メニューにより素肌美を提供するエステティックサロンを運営しています。

株式会社ファンケルスタッフ(非連結子会社)

派遣事業など高齢者の雇用促進を目指した人材サービスを提供しています。

株式会社ファンケル保険サービス

(非連結子会社)

損害保険代理業務、生命保険の募集に関する業務を行っています。

株式会社品質安全研究センター

(非連結子会社)

食品分析や化粧品分析を行っています。

株式会社ファンケルスマイル(特例子会社)

障がい者の雇用を促進し、化粧品包装作業などを行っています。

〔販売(海外)〕

FANCL ASIA (PTE) LTD

(連結子会社)

アジア・太平洋地域全般の販売を統括しています。

台湾芳珂股份有限公司(連結子会社)

台湾において化粧品・栄養補助食品の販売をしています。

FANCL INTERNATIONAL, INC.

(非連結子会社)

米国において化粧品・栄養補助食品の販売をしています。

〔サービス(海外)〕

芳珂(上海)商务咨询有限公司

(非連結子会社)

中国における化粧品・栄養補助食品の販売許可申請業務をしています。



このレポートに関するお問合せ先

株式会社ファンケル

〒231-8528 神奈川県横浜市中区山下町89-1
CSR推進事務局
TEL：045-226-1518 FAX：045-226-1203
E-mail：csr_promote@fancl.co.jp



このレポートは、植物油インキを使用して印刷しています。